

かけがえのない地球を守ろう

～みんなで環境をよくしていこう～



高崎市立下里見小学校

1 取り組みの概要

下里見小学校では、「かけがえのない地球を守るためにみんなで環境をよくしていこう」という方針に基づいてSDG'sを念頭におき、児童会を中心に「電気の節約・水を大事に使う・ゴミを減らす」を実践しています。また全校で次のような奉仕活動、緑化活動、地域の特色を生かした活動（梨の栽培・収穫）などに取り組んでいます。

2 令和5年度の活動内容

① 奉仕活動

○ペットボトルキャップの回収

児童会本部を中心にペットボトルキャップの回収を行っています。集まったペットボトルキャップは、発展途上国の子どもたちのワクチンになっています。

○廃品回収

P T Aと子育て連が中心となり、年3回、地域からの古紙や段ボール、缶、ビンなどの資源物の回収を行っています。毎回、皆さんのご協力により、たくさんの資源が集まります。地域を挙げて、環境を守る活動に励んでいます。

② 緑化活動

○栽培委員会

花壇の緑化活動に取り組んでいます。春と秋の年2回、花壇の花を植え替え、毎日の水やり草むしりなど忘れずに行い、大切に育てています。

○グリーンカーテン

暑い夏の日差しを遮ったり、冷房効果を上げたりするために、保健室前にヘチマのグリーンカーテンを設置しています。



③ SDG'sの取組

使わなくなった体操着や上履きを回収し、学校で衣服を汚してしまった子に着替えとして貸したり、上履きを忘れた子に貸したりする取組を行っています。

④ 地域の特色を生かした活動

○一人1鉢運動

児童一人一人がパンジーやビオラの花を育てます。

これを6年生への感謝の気持ちを込めて卒業式の会場に飾ります。6年生は卒業記念として自分が育てた花を持ち帰ります。その他の児童は入学式の会場に飾った後に持ち帰ります。



○梨の栽培・収穫

本校の校庭には梨の木があります。毎年地域の方にご協力頂き、3年生が梨の袋かけ、栽培、収穫を行っています。その年によって収穫量にも差がありますが、とてもおいしい梨が数百個も採れます。収穫された梨は、みんなで食べたり、お世話になった地域の方々に配布したりしています。



○野菜の栽培・収穫や花の栽培

主に2年生が生活科の学習でいろいろな野菜を栽培しています。今年度は、さつまいも、トウモロコシ、キュウリ、ミニトマトなどを校内の畑で栽培・収穫しました。水やりや草むしりなど一生懸命世話をし、たくさんの野菜が収穫できました。また全校を挙げて花いっぱい運動に取り組んでいます。



3 取り組みの見直し及び今後の活動

環境についての授業実践や委員会活動だけでなく、すべての教育活動を通して、環境についてさらに関心を高められるようにするとともに、地域やPTAの方々と協力しながら、学校・家庭・地域が一体となった活動として取り組んでいきたいと考えています。